

CD ライブラリー (DC-300) ハードウェア取扱説明書

警告

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

同梱品内容

接続する前に同梱品を確認してください。万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

- CD ライブラリー本体 × 1
- CD ライブラリーソフト × 1
- AC アダプタ × 1
- USB ケーブル × 1
- 取扱説明書 × 1
- 管理表 × 1
- 鍵 × 2

必要動作環境

- 対応 PC: PC/AT 互換パソコン
- CPU: Pentium 166Mhz 以上
- RAM: 64 MB 以上
- HDD 空き容量: 20MB
- CD-ROM/DVD ドライブ
- 対応 OS: Windows XP・2000 Professional・Me・98SE
Mac OS 10.2.2 以降

注: Windows XP・2000 の OS では Administrator モードでログインする必要があります。
Windows 95/NT 4.0 は USB インターフェースをサポートしてないため、動作できません。

安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。

- 注意事項にわからない箇所がある場合、お買い求めいただいた販売店にお問合せください。
- AC パワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い求めいただ

た販売店にお問合せください。

- 変な音・臭い・煙・液漏れなどが生じた場合、電源を切って、すぐにお買い求めいただいた販売店にお問合せください。

インストール方法

一台のインストール

1. AC アダプターを CD ライブラリーと電源コンセントに差し込む。
2. B-type SUB シリアルポートケーブルをライブラリー本体の USB シリアルポートに差し込み、もう一方の USB A コネクタをパソコンの USB ポートに差し込む。

数台のインストール

1. AC アダプタ及び USB ケーブルの接続は一台の場合と同様。
2. 数台をインストールする場合、各ライブラリーの ID はインストールされる順番により決められます。インストールする前にライブラリーの順番を決めておいてください。
3. 数台をインストールする際、USB ハブを使う必要がある場合もあります。



注意

- 新しいデバイスをパソコンに接続する際、ドライバをインストールする必要がある場合があります。この場合、ドライバの場所を指定せずに、「適切なドライバを自動的に

検索する」を選んでください。

- ライブラリーを積み重ねることができますが、3 台以上のラブラリーを積み重ねることはおすすめできません。

インストール確認

1. AC アダプターを CD ライブラリーと電源コンセントに差し込みます。電源が正しく入っている場合、LED が点灯し、ターンテーブルが自動的に回転します。
2. USB ケーブルを接続します。USB ケーブルが正しく接続されている場合、ライブラリーが位置調整のために一度回転します。

スタンドアロン運用

- ディスクの保管: 本体の前面扉を開き、ディスクの名前を管理表に記入します。記入した表の番号に合わせて保管ナンバーを正面右上の検索ボタンに入力します。Enter ボタンを押すとディスクの保管スロットが自動的に出ます。ディスクをスロットに載せ、再び Enter を押すと、ディスクが保管されます。
- ディスクの検索・取り出し: 管理表でディスク名を検索します。ディスクを決めたら、検索ボタンで入力し Enter ボタンを押します。検索したディスクが自動的に表に出ます。別のディスクを検索したい場合、Enter を再度押してトレーを収納してから、再検索してください。

表示画面

検索ボタンを押すと表示画面の番号が変わります。特定のスロットを選択したい場合、表示画面にスロットの番号を表示させ Enter を押します。CD ライブラリーは選択した CD を取り出します。別の CD を選択したい場合、同じ手順を繰り返します。節電のため、しばらく使わないと表示画面がオフになります。

ロック

セキュリティのため、本体のドアを閉じてから、必ず鍵をかけてください。鍵をかけると前面扉及び上部ケースを開けられません。

トラブルシューティング

障害物が入っている

- 上部ケースを開き、障害物を取り除いてください。取り除いてから、上部ケースを元に戻し、ライブラリーをリセットしてください。

インストール CD を読み込めません

- ディスクに傷が入っているかどうかご確認ください。
- CD ドライブが正しく動作されているかどうかご確認ください。

ソフトをインストールできません

- お持ちのパソコンの動作環境が必要動作環境の条件を満たしているかどうかご確認ください。

ソフトはライブラリーを認識しません

- 電源が入っていること、また USB ケーブルが正しく接続されているかどうかご確認ください。CD ライブラリーソフトを起動し、本体の ID 番号を検索してください。番号が表示されていない場合、USB ケーブルの接続を確認してください。

ディスクが詰まっている

- 上部ケースを開き、ディスクを取り出してください。取り出したら上部ケースを元に戻し、リセットを押してください。再びディスクを CD スロットに載せてください。

詰まっているディスクを取り出せない

- すぐにお買い求めいただいた販売店にお問合せください。

電源が入らない

- AC アダプターがコンセントに正しく差し込まれているかどうかご確認ください。AC アダプターに破損があるかどうかご確認ください。

注:これ以外の症状に関しては、お買い求めいただいた販売店にお問合せください。

仕様

- 対応メディア: 12cm ディスク (CD, CD-R, CD-W, DVD)
- サイズ: 350mm × 180mm(H)
- 最大収容: ディスク × 150 枚
- コネクタ形状: USB ポート

- ソフト言語: 英語、スペイン語、イタリア語、フランス語、ドイツ語、中国語、日本語、韓国語
- 電源: DC 9V/1 A
- 動作環境:
 - Pentium 166 MHz 以上
 - USB ポート
 - Microsoft Windows 98/2000/ME/XP
 - RAM: 8 MB
 - HDD 空き容量: 16 MB
 - CD-ROM/DVD ドライブ

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCC の定めるクラス B のコンピュータ機器に対する許容条件に基づき、所定の審査の上、FCC-15 章の規定内容に適合するものとして認定されています。

FCC-15 章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

CE 基準

欧州の CE 基準に適合しています。本製品は電磁妨害 (EMI) を生じることなく、電磁妨害に影響されることもありません。

室内でのご利用

本製品は室内でご利用いただくために設計されています。室外でのご利用は保証しません。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

ディスクを取り出す際、信号面に指紋、汚れ、ほこりなどが付かないようにご注意ください。

ディスクを利用したのち、必ず元の場所に戻してください。

ライブラリーを使用していないときは、電源を切り、ドアを閉じてください。

注意

下記の注意を守らないと故障またはケガの原因となることがあります。



Do not move the CD Tray



Do not close fire or locate in high temperature



Hard push dose not allow at this specific point



Do not press heavily on the machine.



Do not pour any liquid into the machine.



Do not place object on the machine.



Do not put foreign substance in the machine.



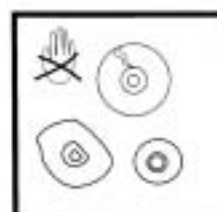
Do not put electrically conductive articles in the machine.



Do not tilt the machine.



Do not drop the machine.



Do not insert deformed disk into the machine.



Do not split the machine apart.

CD ライブラリー
(DC-300)
ソフトウェア取扱説明書
(Windows 版)

警告

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

目次

1. はじめに
2. ソフトをインストールしよう
3. パソコンとの接続
4. ソフトの使用
5. 警告
6. 初期設定
7. アイコン・メニューバーについて
 - ① バックアップ
 - ② 復旧
 - ③ 新規カテゴリー追加
 - ④ 新規ディスクを追加
 - ⑤ 検索
 - ⑥ ディスク挿入/排出
 - ⑦ 削除
 - ⑧ 印刷
 - ⑨ 表示（詳細・リスト・アイコン）
 - ⑩ モード（カテゴリー・機器）
 - ⑪ 終了
 - ⑫ ファンクション
 - ⑬ システム設定

1. はじめに

この度はCDライブラリーをお買い求めいただきありがとうございます。
本製品をお使いいただく前に本書をよくお読みになり、正しくご利用ください。

本製品の機能を全てお使いいただくためには、付属のドライバソフトをインストールする必要があります。

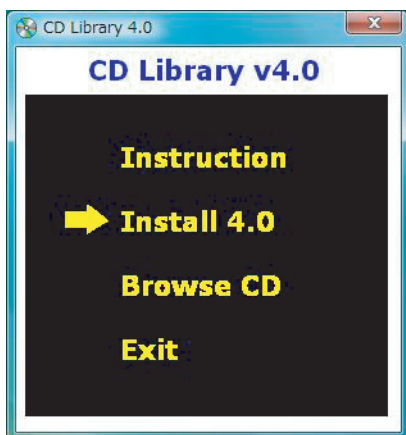
本製品を接続する前に必ず「2. ソフトをインストールしよう」をご参照のうえインストール作業を行ってください。

2. ソフトをインストールしよう

注：Windows XPをお使いの場合はインストール時にAdministratorモードでログインしてください



1. 同梱CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 自動再生が立ち上がります。
自動再生よりプログラムのインストール/実行「autorun.exeの実行」をクリックします。
自動再生が立ち上がらない場合スタート、コンピューターからCDドライブを選択し、「cdlib40」フォルダの中にあるSetupCDLIBファイルをダブルクリックすると、メニュー画面が立ち上がります。



3. 上から2つめの「Install 4.0」を押します。

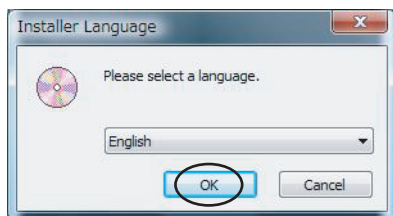
Windows Vistaの場合

ユーザーアカウント制御

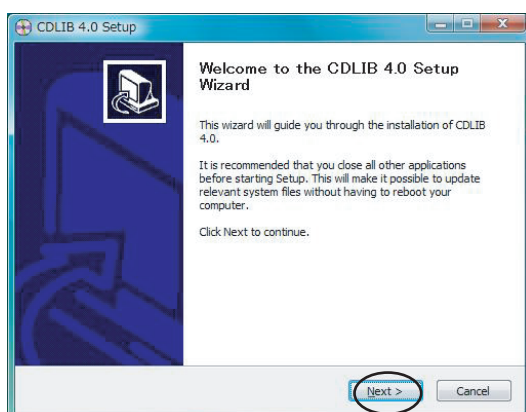
「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています。」

上記のメッセージが出る場合がございますので、

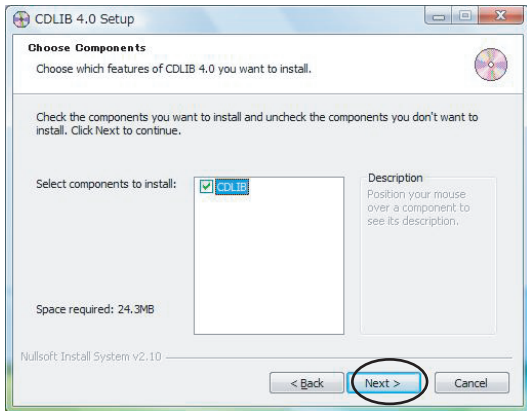
「許可(A)」を押して頂いてインストールを進めます。



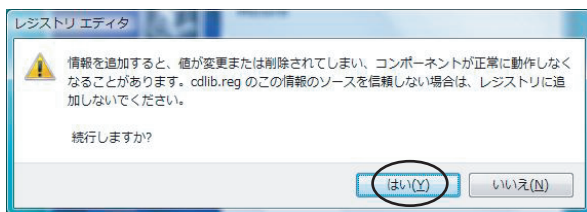
4. OKをクリックします。



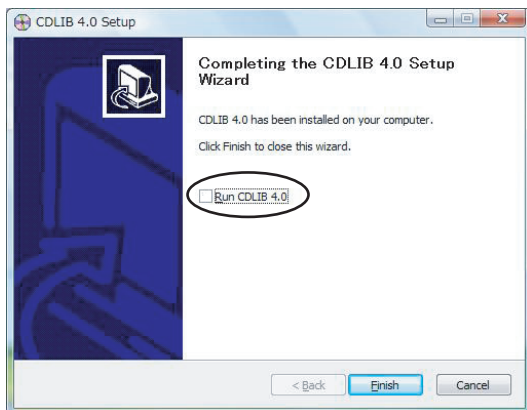
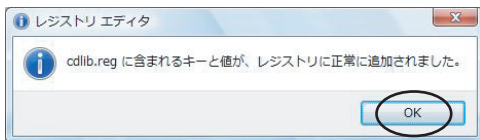
5. Nextをクリックします。



5. CDLIBにチェックが入っていることを確認し、「NEXT」をクリックします。
※インストールには24.3MB以上の空き容量が必要となります。



6. ファイルのコピーが始まり、レジストリエディタ画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。



7. インストールが完了すると左の画面が表示されますので、「Run CDLIB4.0」のチェックを外し「Finish」をクリックします

8. 手順3と同じ画面が表示されますので、EXITをクリックしてインストールメニューを終了します。

9. CDをパソコンから取り出し、パソコンを再起動します。
以上でドライバソフトのインストールは終了です。

3. パソコンとの接続

ドライバソフトのインストールが完了後、
本製品にACアダプタを接続し、付属のUSBケーブルでパソコンと本製品を接続します。

4. ソフトの使用

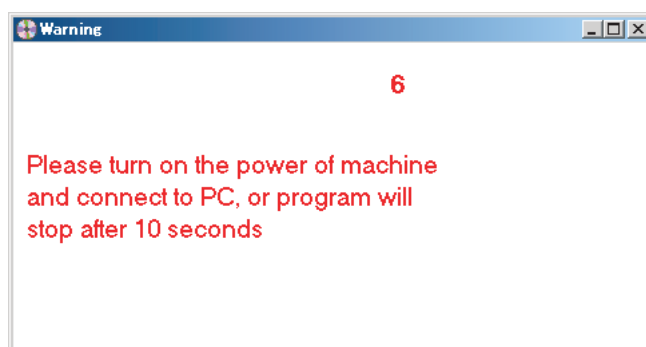
ソフトを起動する

インストールが完了したら、デスクトップにアイコンが作成されます。アイコンをダブルクリックするとCDライブラリーが起動します。



CDライブラリーアイコン

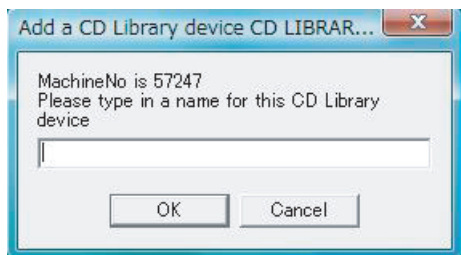
5. 警告



以下の原因で上記の警告が表示されることがあります。

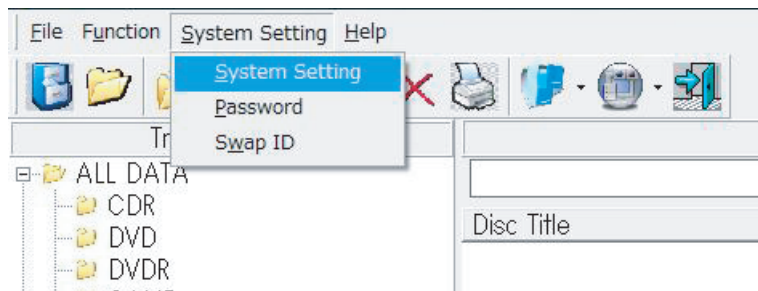
1. CDライブラリーに電源が入っていない（処置：ACアダプタをコンセントに差し込みます）
2. CDライブラリーのUSBケーブルがパソコンに接続していない（処置：USBケーブルをパソコンに接続します）
3. パソコンがCDライブラリーを認識しない。
 - 1) パソコンのUSBポートが正しく動作されているかどうかを確認します。
 - 2) 「デバイスマネジャー」で「USB Human Interface Device」が表示されているかどうかを確認します。
 - 3) 「USB Human Interface Device」をダブルクリックすると、ドライバーが表示されます。

6. 初期設定



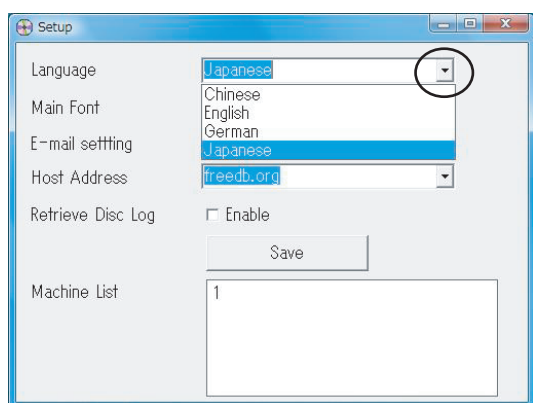
本体名の設定

cdlib初回起動時DC300本体に名前を付けます。左のダイアログが表示されますので、任意の名称を入力しOKをクリックします。



言語設定を日本語に変更する

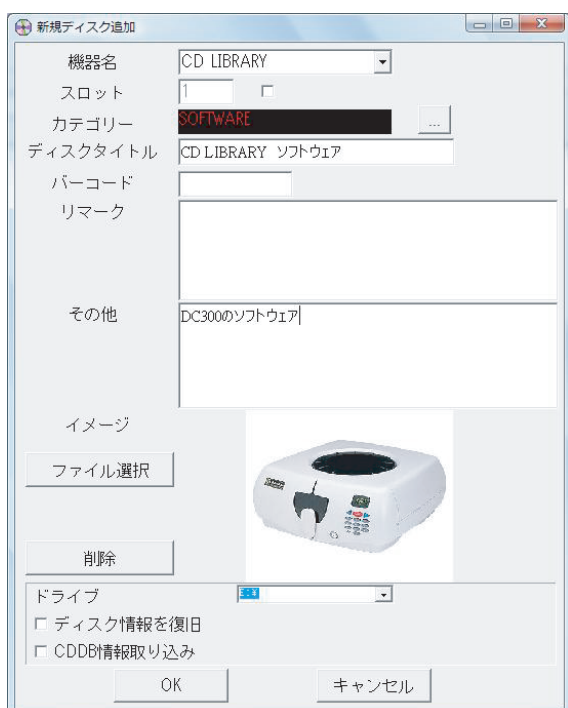
メニューバーのSystem Settings（システム設定）よりSystem Settings（システム設定）を選びます。



Setup画面が表示されますので language から「Japanese」を選び、言語を日本語に変更します。

本製品ではE-mail setting（Eメール設定）、Host Address（ホストアドレス）は使用致しませんので、設定する必要がございません。

※ディスクの挿入、排出を記録する場合は、Retrieve Disc Log（ディスクログの復旧）に Enable（有効）のチェックを入れます。



CDの登録

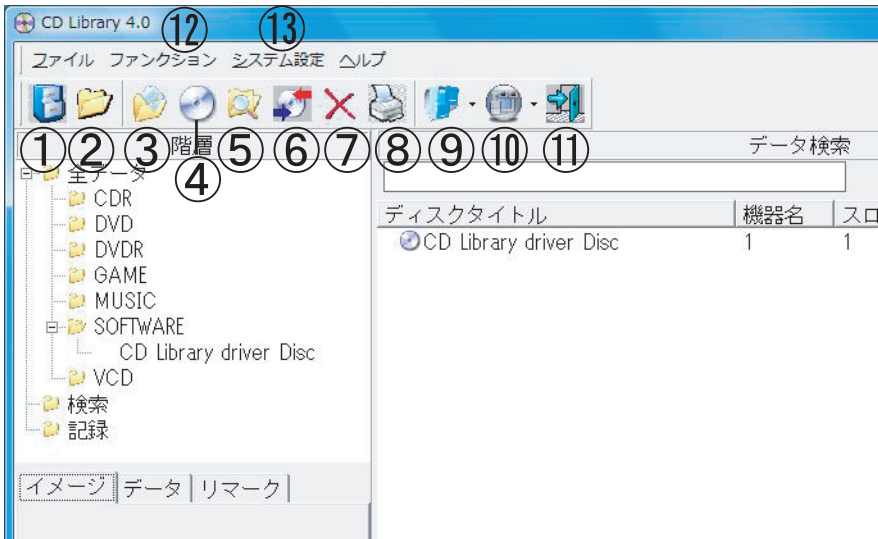
登録をする前に本製品の取り出し口を開けます。新規ディスクの追加のアイコンをクリックします。

最初に設定した機器名をコンボボックスより選択します。スロットNoが自動的に決まり、本製品の取り出し口が開きませんのでCDを挿入します。

カテゴリを決め、ディスクタイトルを入力します。（任意でバーコード、リマーク、その他、イメージを設定します。）

新規ディスク情報の「OK」を押し、登録完了となります。

7. アイコンメニューバーについて



① バックアップ

データベースのバックアップを取ります。

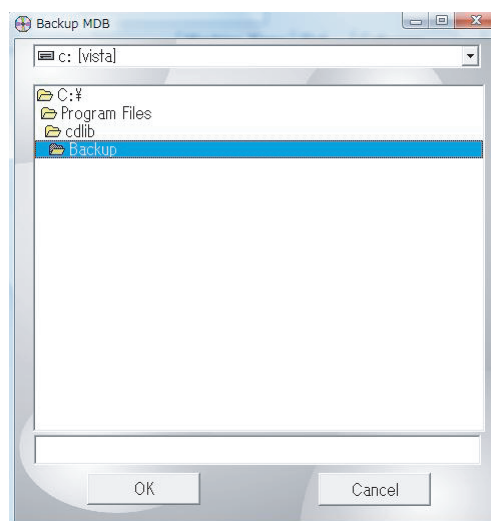
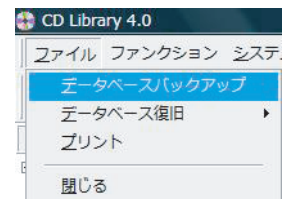
メニューバーのデータベースバックアップと同様の機能です。

通常登録したCDのデータベースは自動的にWindowsの【C:\Program Files¥CDLIB】へ保存されます。

万が一、データベースが破損した場合に、このバックアップを使用します。

バックアップの保存先はDドライブへの保存をお勧め致します。

CD Library 4.0 のデータベースは Microsoft Access の形式を使用しており、CDLB.MDBをいつでもアクセスで開く事ができます。



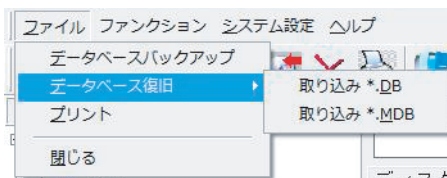
注意
ソフトを再インストールする際、一旦 CDライブラリーフォルダにあるすべてのフォルダを別のディレクトリにコピーした後に行ってください。インストールが完了したら、CDライブラリーフォルダに戻してください。別のパソコンで同じデータベースを利用した場合、すべてのフォルダをコピーし、別のパソコンのCDライブラリーフォルダに移動させてください。

② 復旧

バックアップを取ったデータを使用します。

メニューバーのデータベースの復旧と同様の機能です。

「ファイル」→「データベース復旧」から「取り込み*.MDB」を選びバックアップファイルを選択します。

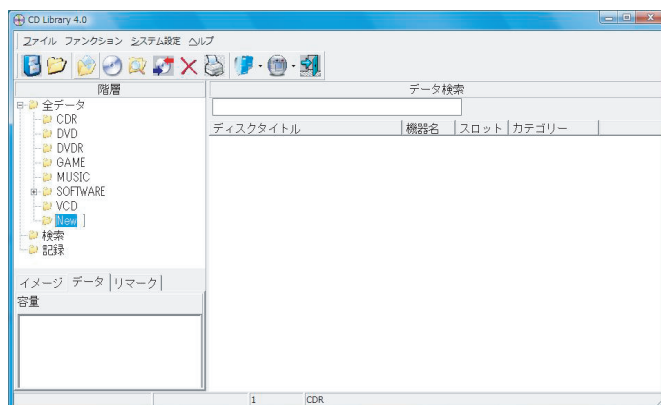


※バージョン3.5のバックアップファイルを使用する場合は「取り込み*.DB」を選択します。

データベース復元ファイルを選択後、本ソフトウェアが終了しますので、再度立ち上げた際に復元されたデータベースとなります。

③ 新規カテゴリ追加

新規カテゴリ追加アイコンを押すと左側の階層へカテゴリが追加されます。

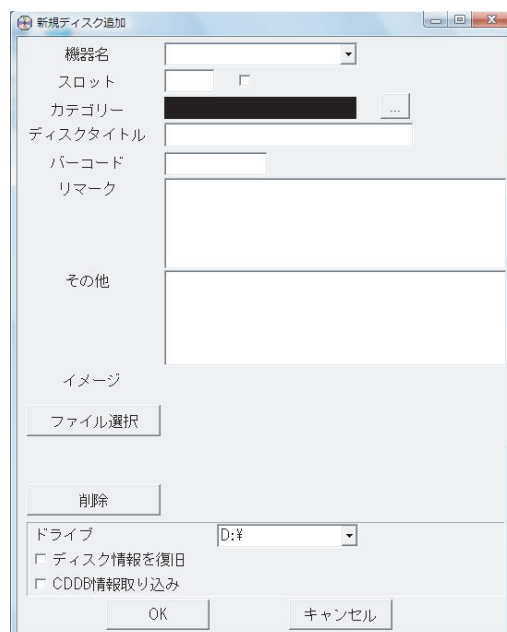


④ 新規ディスクを追加

新しくディスクの内容を追加します。

機器を選ぶと自動的にスロットが決定されますが、スロットの右側のチェックを入れると任意のスロットを選ぶことができます。

カテゴリ、ディスクタイトル、バーコード、リマーク、その他、画像の登録ができます。

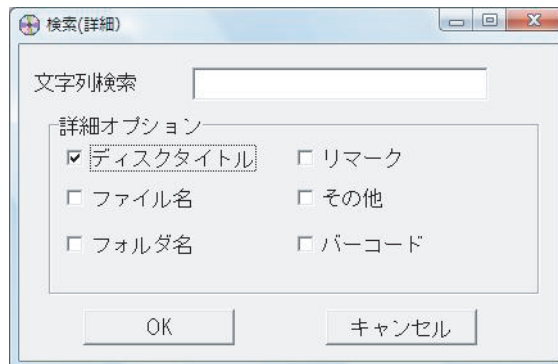


⑤ 検索（詳細）

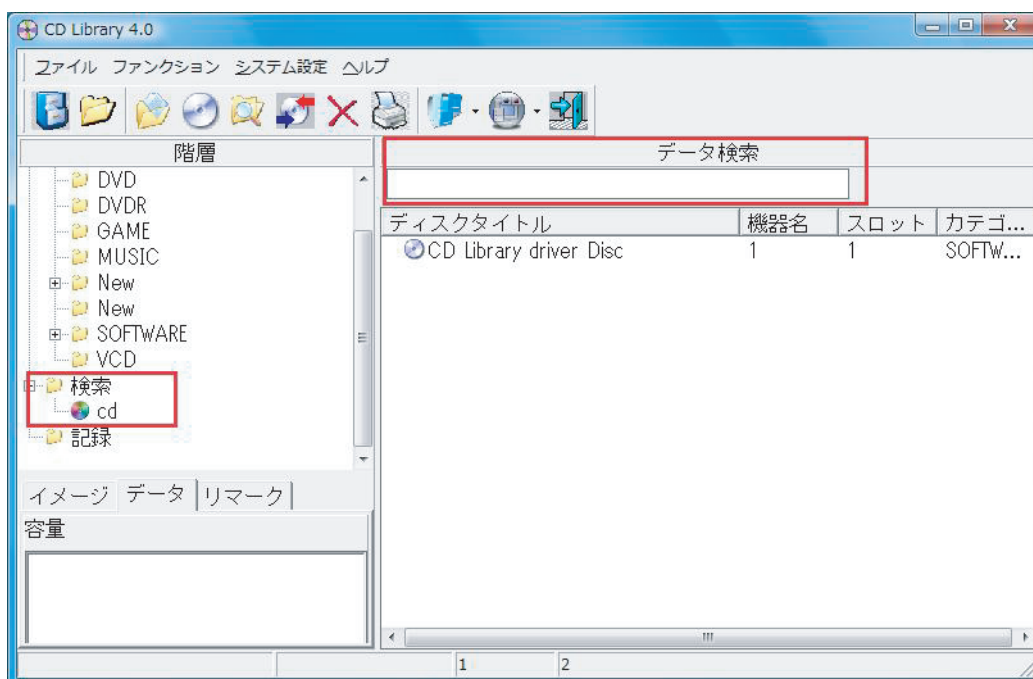
データベースを検索します。
登録したCDの文字列検索が行えます。
オプションとして、

- ・ ディスクタイトル
- ・ ファイル名
- ・ フォルダ名
- ・ リマーク
- ・ その他
- ・ バーコード

を指定して検索できます。



該当があればそのCDが表示され、キーワードが左の階層に追加されます。
(本製品を終了すると、履歴は削除されます。)

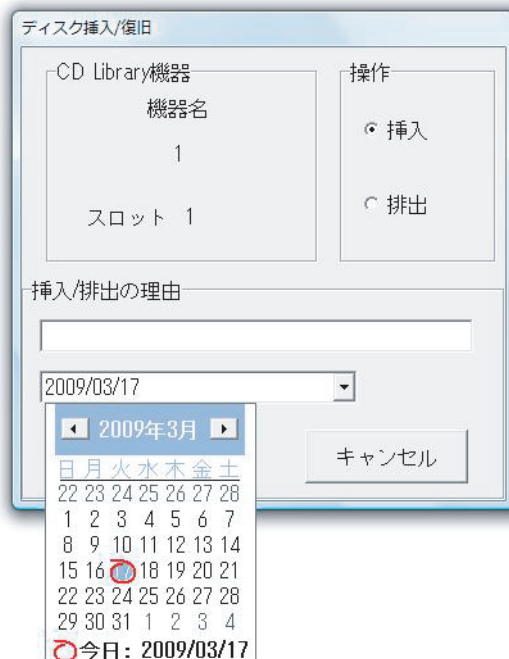


検索した履歴が表示されます。

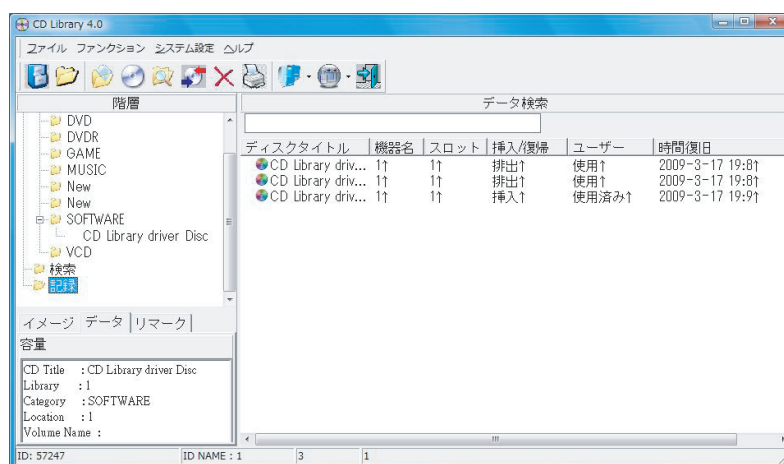
⑥ ディスク挿入/排出

ディスクの挿入/排出を行います。

初期設定でディスクのログを保存するにチェックを入れている場合、挿入/排出の理由、日時を指定する事ができます。（参考・・・初期設定）



また全ての排出/挿入は左の階層の記録フォルダに残ります。

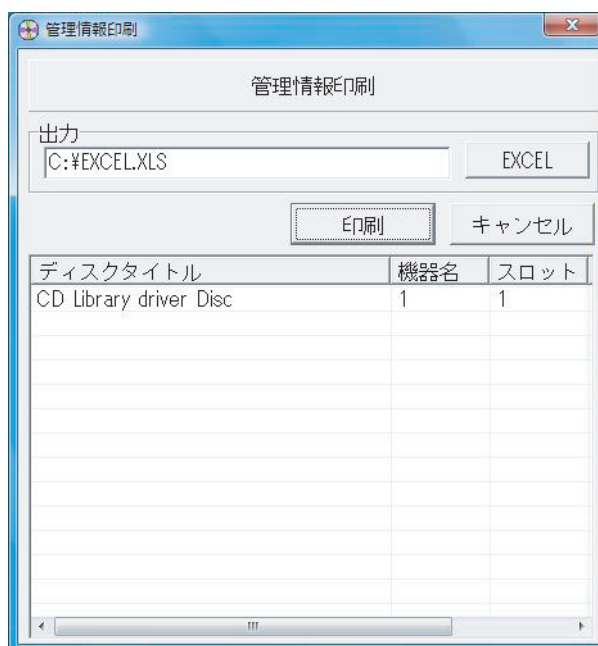


⑦  削除

フォルダ、スロットを削除します。

⑧  印刷

管理情報を印刷します。デフォルトのプリンタからの出力となります。
Windows XPの場合、管理情報をEXCELファイルとして出力することができます。



⑨  表示 (詳細・リスト・アイコン)

表示アイコンの右側の▼を押すと詳細表示、リスト表示、アイコン表示への変更が行えます。

Disc Title	Machine Name	Slot	Category	Build Date
Wonderful Music	22139	12	MUSIC	2007-03-23
Windows XP ppppp	22139	3	SOFTWARE	2007-03-23
Windows NT	22139	68	SOFTWARE	2007-03-23
Windows ME	48618	2	SOFTWARE	2007-03-23
windows 98	22139	67	SOFTWARE	2007-03-23
Video CD for record	22139	34	VCD	2007-03-23
rewriter	22139	78	DVD	2007-03-23
True Man's World	22139	65	DVD	2007-03-23
toy	22139	21	toy	2007-03-23
The watcher	22139	18	MOVIE	2007-03-23
The Terminator 2	22139	66	DVD	2007-03-23
The Man On the Roof	22139	35	DVD	2007-03-23




詳細表示

Wonderful Music	Movie on the ain	E-mail data backup
Windows XP ppppp	monoter	Dacal CD Manager
Windows NT	Monopoly	Dacal CD Library
Windows ME	Miss Dion	Concert on 3/Oct/1998 in California
windows 98	Microsoft Office 2000	Con Air
Video CD for record	Microsoft Office	Crunch Tiger, Hidden Dragon
rewriter	Michael Jackson	Chess
True Man's World	Meet The Parents	Charlie's Angels
toy	Misain	CD-ReWrite
The watcher	Cast Away	Cast Away
The Terminator 2	Maria's Concert	Basketball Game
The Man On the Roof	Many people sing a song	Asus Mainboard Driver
The Fifth Element	Lucky Number	Apollo
The 6th Day	Lion King (for kids)	Air supply
Rush Hour	Linux	3D Baseball 2000

リスト表示

Wonderful Music	The watcher	qt	No matter what	Miss Dion	Lucky Number	Jason Don	Germany BMW	Chess
Windows XP ppppp	The Terminat...	qt	New songs	Microsoft Office ...	Lion King (for kids)	Jackie Chan	Fantastic	Charlie's Angels
Windows NT	The Man On the...	qt	new	Microsoft Office	Linux	Internet server data	Epson Print...	CD-Re...
Windows ME	The Fifth Element	Post-h Software	Music Television	Michael Jackson	LiLo font	hero	E-mail data backup	Cast Away
windows 98	The 6th Day	polcw	Music CD bought f...	Meet The Parents	Liar Liar	Hallow Man	Dacal CD Manager	Basketball Game

アイコン表示

⑩  モード（カテゴリーごと・機器ごと）

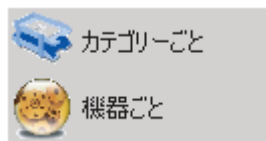
左の階層表示をカテゴリー表示、機器表示に切り替えます。



カテゴリー



機器



⑪  終了

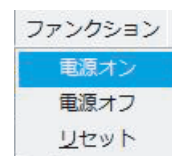
本ソフトウェアを終了します。
新規カテゴリー・新規ディスクは自動的に保存されます。

⑫ メニューバー「ファンクション」

電源オン . . . DC300の電源を入れます。

電源オフ . . . DC300の電源を切ります。

リセット . . . 本体をリセットします。作動中に異常が発生した場合、「リセット」を選択すると本体がリセットされ、元通りになります。

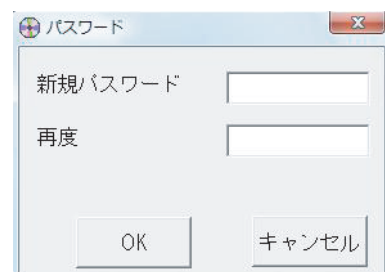
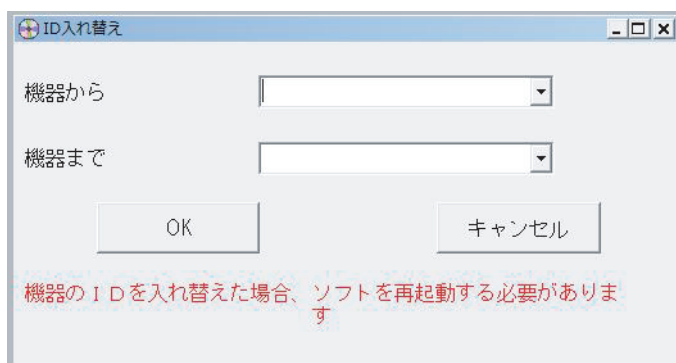
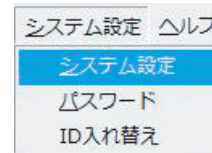


⑬ メニューバー「システム設定」

システム設定 . . . 言語設定、フォントの設定、ディスクの挿入・排出のログのON/OFF

パスワード . . . 本ソフトウェアの起動時にパスワードをかけて保護する事ができます。

ID入れ替え . . . 複数台機器を使用時にデバイスIDの入れ替えができます。



* 機器のIDの入れ替えた場合、ソフトを再起動する必要があります。